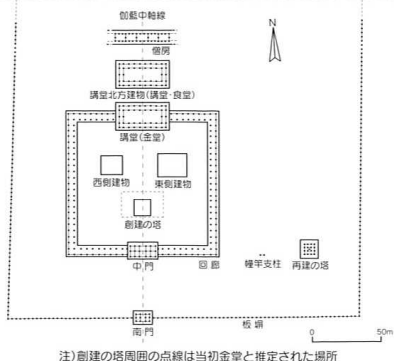


下野薬師寺略年表

7世紀末頃	下野薬師寺の創建。
710年	平城遷都。
730年頃	国の機関「下野薬師寺造寺司」設置される。
741年	国分寺建立の詔。
749年	法隆寺・四天王寺などとともに入野薬師寺に聖田500町が認められる。
755年	東大寺に戒壇が置かれる。
761年	下野薬師寺と筑紫観世音寺に戒壇が置かれる。
770年	道鏡が造下野薬師寺別当に任じられる。
772年	道鏡没する。
794年	平安遷都。
800年代頃	創建の塔が焼失し、回廊東に塔を再建する。
967年	「延喜式」の施行。下野薬師寺が東国における受戒の場という規定が記される。
1092年	下野薬師寺の僧、慶順が東大寺に寺の復興を請う。
1192年	源頼朝が鎌倉に幕府をひらく。
1254年	慈猛上人が下野薬師寺で番海に真言密教を伝える。このころ慈猛上人が下野薬師寺を復興する。
1339年	下野薬師寺の名を安国寺に改めたという。以後、安国寺として今に至る。
1921年	下野薬師寺が国史跡に指定される。

下野薬師寺の伽藍



注) 創建の塔周囲の点線は当初金堂と推定された場所
講堂と講堂北方建物の性格については、両者を講堂と食堂、金堂と講堂とする考え方があります。東側建物・西側建物については金堂的な性格と考えられます。



下野薬師寺歴史館利用案内

開館時間 AM9:00~PM5:00 (入館はPM4:30)

休館日 月曜日・第3火曜日
祝日の翌日(土・日・祝日は開館)
年末年始(12/28~1/4)

入館料 無料

問合せ先

◎下野薬師寺歴史館
〒329-0431 栃木県下野市薬師寺1636
電話 0285-47-3121 FAX 0285-47-3122
E-mail rekishikan@city.shimotsuke.lg.jp

◎下野市教育委員会文化課
〒329-0594 栃木県下野市石橋552-4
電話 0285-52-1120 FAX 0285-52-2624
E-mail bunka@city.shimotsuke.lg.jp

下野市ホームページURL
<http://www.city.shimotsuke.lg.jp/>

H21.3

国指定史跡 下野薬師寺跡



栃木県下野市教育委員会

下野薬師寺とは

今から約1300年前(7世紀末)に建てられました。正確な創建時期を記した文献は残っていませんが、730年ごろに国の出先機関「造下野国薬師寺司」が設置され、国家事業として造営が進められます。749年には法隆寺などの中央諸大寺と同格に列せられました。その後、761年には僧の受戒のための戒壇が置かれ、東大寺、筑紫観世音寺と並ぶ三戒壇の一つに数えられます。東国仏教の中心的役割を果たした下野薬師寺も、1092年には伽藍が「破壊斬倒甚だし」と記されるほど荒廃しますが、鎌倉時代によって中興されます。室町時代ごろに足利氏が全国に安国寺を建立した際に、寺名を安国寺と改称し、その法灯を今に伝えています。

発掘調査の成果

昭和41年に発掘調査が開始され、平成18年度までに37次に及ぶ発掘調査が行われてきました。これまでの調査で東西250m南北360mに及ぶ伽藍、100m四方の回廊など、東国最大級の伽藍を持つ寺院であることがわかってきました。従来は、回廊の中心部に金堂があると推測されてきましたが、近年の調査で金堂ではなく創建当初の塔であることがわかりました。また、その北東と北西に規模の異なる二つの堂が建立されていたこともわかりました。これによって当初の伽藍が一塔三堂形式という異例の配置であることが判明しました。創建の塔は、9世紀ごろに焼失し、回廊の東に再建されています。



西から見た西回廊の発掘調査